

## NEWS23 週刊報告      ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：10/22～10/26

### ・10/22(月)

トランプ政権とオバマ時代、サウジのジャーナリスト行方不明事件、キャッシュレス化の是非、障害者雇用、イージスアショア、片山さつき地方創生相の口利き疑惑、小平市の公立病院で官製談合、韓国議員団が竹島上陸などのトピックが報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、トランプ政権とオバマ時代については問題が見られました。また、サウジのジャーナリスト行方不明事件と障害者雇用については検証者の所感を記しました。

### ・10/23(火)

安田さん、サウジアラビアのジャーナリスト、日本と中国のODA、日大と東京医大の助成金交付を保留などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の観点から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。安田さんについてのトピックでは検証者の所感を記しました。

### ・10/24(水)

安田純平さん解放、臨時国会スタート、トランプ氏がサウジ政権を批判、米ロ首脳会談、自民・杉田議員 LGBT 発言などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の観点から検証を行ったところ、臨時国会スタートについての報道では放送法に反する可能性のある場面が見受けられました。

### ・10/25(木)

安田さん帰国、日中関係、サウジアラビアのジャーナリスト殺害事件、NHK プロデューサー逮捕、日経平均株価 800 円下落、アメリカ各地で不審な郵便物などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の観点から検証を行いました。特に問題は見られませんでした。

### ・10/26(金)

日中首脳会談、安田氏解放と自己責任論、障がい者雇用水増し問題、高円宮家絢子さまが朝見の儀、辺野古埋め立て住民投票についての条例案が可決などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の観点から検証を行ったところ、辺野古埋め立て住民投票についての条例案が可決というトピックでは放送法上問題のある場面が見受けられました。また、安田氏解放と自己責任論、障がい者雇用水増し問題については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2018年10月22日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
<p>検証テーマ：トランプ政権とオバマ時代、サウジのジャーナリスト行方不明事件、キャッシュレス化の是非          障害者雇用、イージスアショア、片山さつき地方創生相の口利き疑惑          小平市の公立病院で官製談合、韓国議員団が竹島上陸</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾特急脱線で18人死亡</li> <li>・トランプ政権とオバマ時代</li> <li>・サウジのジャーナリスト行方不明事件</li> <li>・キャッシュレス化の是非</li> <li>・障害者雇用</li> <li>・福原愛選手が現役引退を発表</li> <li>・イージスアショア</li> <li>・片山さつき地方創生相の口利き疑惑</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・23Today             <ul style="list-style-type: none"> <li>台湾特急脱線で18人死亡</li> <li>トランプ政権とオバマ時代</li> <li>青森7人死傷事故で男逮捕</li> <li>小平市の公立病院で官製談合</li> <li>韓国議員団が竹島上陸</li> </ul> </li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプ政権とオバマ時代：結論→問題あり             <p>アメリカのトランプ大統領が旧ソビエト時代に結んだ中距離各戦力の全廃条約を破棄する方針を表明し波紋が広がっていること、トランスジェンダーを認めない措置を検討していることも判明下のことが伝えられた。</p> <p>VTRでは以下に朱記した形で取り上げられ、オバマ時代とトランプ政権が対比される構図になっていた。</p> <p>ナレ「オバマ前大統領が訴えた核なき世界、という理想。」</p> <p>オバマ大統領（2009年）「核兵器を使用したことのある唯一の核保有国としてアメリカには行動しなければならない道義的責任がある。」</p> <p>ナレ「それから九年。トランプ大統領は各戦力に関する重要な条約を破棄する方針を示しました。」</p> <p>トランプ大統領「アメリカは条約を尊重し守ってきたが残念ながらロシアは守っていない、条約を終わらせ離脱することにする。」</p> <p>ナレ「冷戦の末期にアメリカと旧ソビエトが調印した中距離核戦力全廃条約、射程500キロから5500キロの中</p> </li> </ul>		

距離核戦力を互いに全廃すると決めたもので、冷戦の終わりの始まりとも称されました。しかし、トランプ大統領は」

トランプ大統領「ロシアは何年もの間ずっと条約に違反している。オバマ大統領がなぜ交渉も離脱もしなかったのか理解できない。」

ナレ「アメリカはプーチン政権が条約を破り中よりの巡航ミサイルを開発してきた、と批判しています。ロシアを訪問中のボルトン大統領補佐官は先程、パトルシェフ安全保障会議書記と会談し、この問題を競技したと見られます、さらに今後ラブロフ外相やプーチン大統領にもアメリカの立場を直接説明すると見られます。」

ナレ「旧ソビエトの代表として条約に署名した当時のゴルバチョフ書記長は。」

ゴルバチョフ書記長「条約の離脱は間違いだ。我々が核軍縮のために注いだ努力を台無しにする。」 "

ナレ「一方、専門家はトランプ政権の決断の背景にある別の国の存在があると指摘します。」

春名幹男(国際ジャーナリスト)「アメリカの強い関心は東アジアの方であって、中国に対する核抑止力を維持する、と。」

ナレ「条約に縛られない中国は中距離弾道ミサイルなどを相次ぎ開発、三年前の軍事パレードで披露された東風26はグアムも射程に入るとされグアムキラーと呼ばれています。」

ナレ「アメリカは危機感をつのらせています。」

トランプ大統領「ロシアも中国も開発しているのにアメリカだけが条約を守るなんてありえない。」 "

ナレ「イッポウ、中国外務省の報道官は」

中国外務省報道官「一方的な条約離脱には様々な悪影響がある。強調したいのはアメリカの条約離脱を中国のせいにするのは間違っているということだ。」

ナレ「専門家は、新たな軍拡競争が現実味を帯びていると指摘します。」

春名幹男「中国とアメリカの新しい冷たい戦争、冷戦というのがですね、全面的に展開されようとしているんですね。これまでは経済、特に貿易の面が非常に目立ってきたわけなんですけれども、現実には軍事の面ですね、この冷戦というのは拡大していくと思います。」

ナレ「トランプ政権によるオバマ時代の否定はこれだけではありません。オバマ氏が進めてきた性的マイノリティいわゆる LGBT の権利拡大。」

オバマ大統領「もし私達が本当に平等に想像されたのならば、多大に誓う愛も平等に扱われなければならない。」

ナレ「ニューヨーク・タイムズ紙によりますとトランプ政権は今、性別の定義をめぐるこんな健闘をしているといいます。性別は生まれたときの生殖器で決まり偏向が不可能なもの、性別は人の内面ではなく生物学的に決まる落ちうもの、心と体の性が異なるトランスジェンダーの存在を認めない内容です。トランスジェンダーの権利を巡っては過去にこんなことも。オバマ大統領は公立の学校に対し生徒は希望する性別のトイレを使っても良いと通告しましたがトランプ政権は去年、これを破棄。軍隊への入隊はオバマ前政権で解禁されましたが逆にトランプ政権では大幅に制限されました。次に、中米外交官らの同性パートナーのビザ、オバマ政権では発給を認めていましたが今月からは停止措置が取られています。アメリカ国内に推定 140 万人いるとされるトランスジェンダーの人を中心に反発が高まりそうです。」

この VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返り広げられていた。

雨宮塔子「核問題に LGBT の問題とトランプ大統領のこれまでの政策を次々とひっくり返していますね。」

星浩「そうですね、キーワードはそのオバマ政治の否定といいますかね、オバマさんは核なき世界だとか、LGBTの権利拡大を唱えましたけれどもこれはあの世界的に見るとね、評価されていますけれどもアメリカ、とりわけトランプさんの支持基盤である共和党ではあまり人気がないということで中間選挙に向けて共和党の票固めという面もありますね。」

駒田健吾「水と油と申しますか、これまでもトランプ氏は、トランプ大統領はオバマ政権の否定にやっきでしたよね。」

星浩「まあオバマ時代はこう世界を一つにまとめようという動きでしたけれども、トランプさんの場合は国境の壁を中心にね、そのアメリカの分断という動きを加速させている、という傾向ですよ。」

駒田健吾「ただ、アメリカの分断だけにとどまらないと思うんですけど。」

星浩「そうですね、アメリカは世界の潮流をこうやってこう、流れを作ってきたわけですから、そこから離脱していくっていうことによって世界の中の流れが今度分断とかそちらの方向にね中国とロシアも今そうですね、なんかそういう傾向が深まってくる、なんかそういう可能性が出てきましたよね。」

このトピックに当てられた時間は 424 秒だった。

オバマ時代との対比ということで、核なき世界を実現やLGBTの権利拡大を目指したオバマとそれに逆行するトランプという構図であったが、このNEWS23で取り上げていたこともあるようにオバマ時代にも核実験が行われたことはあった通り、オバマ時代も掲げた看板と実際の政策やオペレーションの乖離というのは見られていたが、今回のVTRではそうした点には言及されておらず、現在進行系のトランプ政権に対する過去のオバマ時代というのがやや美化されすぎていたきらいが見受けられた。アメリカが二大政党制の社会であり、民主党を支持するアメリカ市民と同程度の数の共和党支持アメリカ市民がいるということを踏まえると、共和党と対比して民主党を美化するような姿勢は放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らしても問題であると言えるだろう。

#### ・サウジのジャーナリスト行方不明事件

消息不明の記者がトルコの総領事館で死亡したことをサウジアラビア政府が認め、今後はムハンマド皇太子の関与があったかどうか焦点となっていること、こうした中トルコのメディアは記者は皇太子と電話で話したあとに殺害されたと伝えたとのこと、サウジ政府はこれまで事件に関与したとしてサウジ国籍の18人を拘束し情報機関の副長官など5人を更迭している一方で捜査を積極的に進めてきたトルコのエルドワン大統領は現地23日に当局による操作結果を公表するとしていることが報じられた。

またこの問題について、これまで同盟国のサウジ側を擁護するような態度をとってきたアメリカのトランプ大統領のムハンマド皇太子といつ話をするかということについての「彼とはすぐにでも話すことになるだろう。きょうかもしれないし多くの進展があった火曜日頃までに何らかの返答が得られるだろう。」というコメントが取り上げられた他、サウジで23日から開かれる国際的な投資会議で各国の企業トップらが出席を停止する中、三菱UFJ銀行の頭取も参加を取りやめる事となったことや、サウジの政府系ファンドからおよそ5兆円の出資を受けているソフトバンクグループの孫正義社長はこれまでのところ出席について明らかにしていないとのことでも伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 277 秒で、放送法上の問題は特に見られなかった。

・キャッシュレス化の是非

消費税率を 10%に上げる際のポイント還元案との絡みでもキャッシュレス決済が注目されていること、利用されている比率は日本では 2 割程度と韓国や中国に大きく水を開けられていることが伝えられ、VTR ではキャッシュレス決済に対する市民の声が取り上げられていた。

VTR では以下に朱記したものが取り上げられていた。

ナレ「バジルソースが食欲をそそるグリルチキンに薄く焼いたピザ、食事を終えた客の支払いは……、電子マネーです。実はこの店、現金が使えません。会計はキャッシュレスでの支払いのみという店なんです。食事後レジに並ぶ必要はなし、クレジットカードや電子マネーの他、QR コードをかざして支払いをするスマホ決済にも対応しています。」

皆川玲奈「アイパッドにこのコードをかざす、と。あ、決済が完了しました、という知らせが来ました。」

ナレ「利用した客は。」

利用客「いいと思いますよ。」

利用客「現金ないほうが小銭がたまらなくてお財布が大きくなっていいかなと。」

中摩潤平さん（ギャザリングテーブルパントリー）「お釣りを準備しないといけないんですけど、その準備が要らなくなったということと、レジ周りの業務を簡素化することによりみなが安心して働けるように、」

ナレ「キャッシュレス化により現金では 30 分ほど係る売上などの確認作業が 5 分から 10 分に短縮、その分、接客に力を注ぐことができるようになったといいます。」

ナレ「キャッシュレス化の並はこんなところまで、福岡名物の屋台でもキャッシュレスの支払いができるようになっていきます。」

ナレ「徐々に日本でも導入が続くキャッシュレス決済ですがその比率は 2016 年の時点で 20%にも満たない状況でした。政府は 2025 年までに 40%まで高めたいとしてますが果たして可能なのでしょうか。シンクタンクの調査ではキャッシュレス化への賛否は真っ二つに。」

ナレ「町で話を聞いても」

キャッシュレス派「現金持ってない、持ってないですよほとんど、もう一日、使わない日もあるし」

なれ「と、利用する人がいる一方で」

現金派「いつも現金で、いくら残があるかっていつも考えてなきゃいけないわけでしょ、現金だったらぱっと出して終わりじゃん。」

現金派「クレジットカードは怖いな、っていう。要はどんだけ使ったかわからないんで。」

ナレ「現金がいいとの声も多く上がりました、こちらの店では。」

青果店の社長「我々の仕入れでも毎日が現金なのでどうしても現金でいただかないと難しいということがある。」

また、VTR では市民の反応の他に専門家の見解として野村総合研究所プリンシパル上級コンサルタントの田中大輔氏の「一番の理由は日本の社会が非常に高現金を使いやすいインフラになっている、まあ日本中どこに言っても ATM があってスリに遭ったりとか強盗にあったりとか言うことは他の国に比べると非常に低いですし安心して現金を使える。」という指摘や、決済サービスの乱立を踏まえての「どれを使ったらいいのかということで

迷ったりしますし、当然その加盟店側もどれを使っている人が多いのかわからないということになると、導入にも二の足を踏んでしまうということになると思います。」という指摘が紹介された。

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されていた。

雨宮塔子「キャッシュレス化の賛否は真っ二つに分かれているんですね。」

星浩「そうですね、経産省によるとですね、例えばそのキャッシュレス化が進むと銀行の窓口業務なんかも軽減されますし現金輸送者とか警備なんかも軽くて済むようになるという意味で非常に大きな効果は望めるということですね。」

駒田健吾「ただ一方でスマートホン決済に慣れていない人とかそれからそもそもカード自体持っていないという人もいて今後どうすすめていくのかがポイントですよ。」

星浩「そうですね、お年寄りに使い勝手がいいような工夫っていうのをやっていかなくちゃいけないだろうし、外国人の観光客が空港についた時にすぐ使えるような交通系の IC カードとかそういうのを普及しないとね、困りますよね。」

このトピックに当てられた時間は 364 秒で、放送法上の問題は見られなかった。

・ 障害者雇用：結論→特に問題なし

中央省庁による障害者雇用水増し問題で検証委員会が報告書をまとめたとのことが報じられ、元検事の弁護士による検証委員会の報告によりますと、不適切な形状はもっとも長いもので 21 年前から行われていたということです。うつ病や視力の弱い人、退職している職員を計上し続けている例もあり、こうした水増しについて報告書は意図的ではないと結論づけましたものずさんな対応で極めて由々しき事態と批判した、とのことがつたえられるとともに、第三者検証委員会委員長の松井巖氏の「障害者雇用の促進を実行あらしめ用とする基本的認識の欠如と法の理念に対する意識の低さを上げなければなりません。」という発言が取り上げられていた。

また、政府は全国の自治体への調査結果も公表し、全国の教育委員会では合わせて 2359 人が水増しされていたこと。今回の問題を受け政府は来年中に新たに 4000 人の障害者を採用する方針であることも合わせて伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 77 秒で、放送法上の問題は見られなかった。

・ イージスアショア：結論→特に問題なし

防衛省は地上配備型のミサイル迎撃システム、イージス・アショアの配備計画めぐり有力な候補地の一つである秋田市で住民説明会を開いたこと、政府は 2023 年度の配備を目指し今月から来年 3 月にかけて電波障害の有無などを調べる現地調査を行いたい考えだが、レーダーの電磁波が人体に与える影響がないのかなど住民からは不安の声が相次いでいるとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 42 秒で、放送法上の問題は特に見られなかった。

・ 片山さつき地方創生相の口利き疑惑：結論→特に問題なし

片山さつき地方創生担当大臣は国税庁幹部に口利きをした見返りに会社経営者から現金を受け取ったとする週刊文春の報道で名誉を傷つけられたとして、発行元の文藝春秋を相手取り損害賠償 1100 万円を求める訴えを

起こしたとのこと、これを受け週刊文春は記事には絶対の自信を持っており次号以降でその真実性を証明するとコメントしているとのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 29 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・小平市の公立病院で官製談合：結論→特に問題なし

東京小平市の公立小病院の施設担当課長八町今朝幸容疑者ら三人が官製談合の疑いで警視庁に逮捕されたこと、三人は今年 8 月に病院側が発注した空調設備の保守整備の委託業務をめぐり特定の業者に落札させるよう談合をしていた疑いがもたれていて取り調べに対し容疑を認めているとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 27 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・韓国議員団が竹島上陸：結論→特に問題なし

韓国の超党派の国会議員弾 13 人が今日午後島根県の竹島に上陸し領有権を主張する横断幕を掲げたこと、その狙いは竹島を領土と記載する日本の歴史教科書を糾弾することにあること、これを受けた外務省は極めて遺憾だと韓国側に抗議をしたことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 20 秒で、放送法上の問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・サウジのジャーナリスト行方不明事件

関与が疑われているサウジアラビアのムハンマド皇太子について今回はあまり詳しい情報が出てこなかったので、どういう人物なのか気になった。

・障害者雇用

民間企業に障害者雇用について法定雇用率を定めるなどしている政府がその組織において障害者雇用の目標未達であるばかりか、それを水増ししていた、ということは由々しき事態ではあるが、それを承けての対応で障害者 4000 人を一年間で新規に採用するという方針は、それで採用された人間が現場で働けるのか、ということや従来の雇用慣行や人事慣行を大きく歪ませてはしないだろうか、という点から実現可能性には大いに疑問符がつくものであるが、そうした点への指摘はなかったことは物足りさを感じた。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2018年10月23日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：安田さん、サウジアラビアのジャーナリスト、日本と中国のODA、 日大と東京医大の助成金交付を保留		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田さん</li> <li>・サウジアラビアのジャーナリスト</li> <li>・日本と中国のODA</li> <li>・台湾の特急列車事故</li> <li>・日大と東京医大の助成金交付を保留</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田さん：結論→特になし</li> </ul> <p>シリアで武装勢力に拘束されていたと見られていたジャーナリストの安田純平さんがおよそ3年4ヶ月ぶりに解放されました可能性が高いとのが報じられ、菅官房長官の会見での「ええ、本日、日本時間19時40分頃、三年前にシリアで拘束された安田純平氏が早ければ本日中に解放されるという情報がカタール国からもたらされました。その後、日本時間21時頃、カタール国からの連絡として、安田純平氏が解放されトルコ当局のアンタキヤの入管施設にいるとの情報もたらされております、現在、トルコ当局等を通じ鎮定鑑定を確認中ではありますが、諸本の情報を総合すれば安田純平氏本人である可能性が高いものと考えられ、その旨を安田氏の御婦人にもお伝えを致しました。なお、人体関係の確認には一定の時間を要する見込みであります、以上です。」というコメントが取り上げられていた。</p> <p>VTRでは安田さんの拘束されるまでの足取りについて焦点が当てられ以下に朱記した部分が取り上げられていた。</p> <p>ナレ「ジャーナリストの安田純平さんは2015年6月トルコ南部ハタイ県から内戦が続くシリア側に入国したと見られます。国境から少し離れたアンタキヤという町、安田さんの宿泊先がありました。」</p> <p>"村瀬健介（報告）「街の中心部にあるこちらのホテルが安田さんがシリアに入国する直前まで止まっていたホテルです。こちらのホテルが入り口なんですが大変質素な作りになっています。」</p> <p>ナレ「ホテルの従業員は安田さんのことを覚えていました。」</p> <p>ホテルの従業員「このホテルには6月16日に来て22日にチェックアウトしました。ここへ来てチェックアウトして立ち去っただけです。何も言わずにここを離れました。」</p> <p>ナレ「ホテルを出た安田さんはある人物のもとへ向かいました。」 "</p> <p>"ナレ「安田さんのシリア入国を手配したムーサ氏です、ムーサ氏は過激派組織イスラム国に拘束されて殺害された後藤健二さんと何度もシリア国内で取材した経験があります。後藤さんと親交があった安田さんはそのムーサ</p>		



氏にシリア入国を依頼してきたのです。安田さんとのやり取りが残されていました」

安田さん「イドリブに行くとしたら 10 日間ほどあればじゅうぶんですか。」

ムーサ氏「はい、十分です。」

ナレ「安田さんがシリア北西部のイドリブを目指していたことや取材期間を 10 日間と見積もっていたことがわかります。ムーサ氏はバスに乗りシリア国境に向かうや臼田さんを見送りました。」 "

"ナレ「しかし。」

ムーサ氏「夜になって安田さんが『これからシリアに入る』とその後、彼の携帯電話は繋がらなくなりました。」

ナレ「安田さんとの連絡が取れなくなり、国際テロ組織アルカイダ系の旧ヌスラ先占に拘束されたと見られていました。その後一昨年 3 月に安田さんと見られる映像がネット上に公開されました。さらにその二ヶ月後の 5 月には日本語で書かれた紙を掲げた画像。そして今年 7 月には去年撮影されたという映像。さらに、」

安田さん「今日の日付は 2018 年 7 月 25 日、とてもひどい環境にいます。」

ナレ「新たに撮影されたという映像ではこれまでとは違い獣を持った男もともに写っていて安田さんの安否が心配されていました。」

スタジオでは 2 つのシーンに分かれていた。それぞれのシーンを以下に朱記する。

#### 【スタジオ 1】

雨宮塔子「それでは国会記者会館から最新除法を後藤官邸キャップからお伝えします。後藤さん。」

後藤俊大「はい、菅官房長官は先程午後十一時から緊急の記者会見を開き、今夜フリージャーナリストの安田純平さんとみられる男性が解放されるという情報が入ったと公表しました。また、菅長官は諸々の情報を勘案すると安田さん本人の可能性が高いと、まあ安田さん本人であるというふうな断定は留保したんですけれ共、ある政府幹部は安田さんの開放であると明言しています。これまでも政府は安田さんの安全を最優先しつつ、安田さんの開放について水面下で折衝を続けてきたんですが、今回安田さんの開放がここまで公表されたことについて政府側としても今回の発表をしたというふうに言ってます。で繰り返しますけれども菅官房長官は安田さん本人の可能性が高いということで留保しているんですけれども、政府幹部は安田さんが開放しているというふうなことを明言しています。こちらからは異常です。」 "

"雨宮塔子「トルコ、ハタイの空港には村瀬中東市局長がいます。村瀬さん最新情報をお伝え下さい。」

村瀬健介「はい、こちらはトルコ南部、シリアとの国境に近いハタイです。こちらから 30 分ほど行きますとシリアとの国境となりまして、安田さんが拘束されていたとみられる場所からもっとも近いトルコの街ということになります。私達は安田さんの開放に近いという情報を得まして一週間ほど前からこちらの国境地帯で取材を続けてまいりました。安田さんはすでにシリアとトルコの国境を超えまして、トルコ領内に入っているということなんですけれども、こちら、ハタイ市内の施設の中に見られます。安田さんはこのあと病院などでメディカルチェックを受けたあと、私が居るこうした空港を通りまして速やかに帰国の途につくと見られますけれども、拘束生活がですね、三年もの長期に渡っただけに安田さんの体調が懸念されます。以上、トルコ南部ハタイから中継でお伝えしました。」 "

"雨宮塔子「ここで、中東情勢に詳しい中東調査会の高岡豊主席研究員に電話で伺います。高岡さん、菅官房長官の会見で安田さんの開放の一報をお聞きになってどう思われましたか。」

高岡豊「はい、まずは確認が第一だと思運ですけれども第一報を聞きましてとても喜ばしく思っています。」

星浩「ええ、高岡さんあの、菅長官の会見ですね、カタールからの情報ということでしたけれども、カタールはどのような役割を果たしていると考えてますか。」

高岡「はい、カタールというのはシリア紛争の勃発、間もなく反体制派に大々的な支援を行う武装勢力のスポンサーみたいな国でしたから、イドリブ付近を占拠している武装勢力や犯罪組織にとっても相当顔が利くんじゃないかと思います。そのような意味でカタールを通じて安田氏の装束を探るとか、開放についての働きかけを行う問のはとても順当な手段だと思います。」

星浩「それから、安田山はトルコに今いらっしゃるんですけども、今回の会報に向けたトルコの役割はどういうふうにご覧になっていますか。」

高岡「やはりトルコもイドリブ付近を占拠している犯罪組織や武装勢力の大口のスポンサーの一つですから、やはりトルコンが彼の身柄を保護するというのは当然殺るべきことだろうと思います。」

駒田健吾「あの、開放のきっかけ、今回解放されたとするならばきっかけ、理由はなんだと思われますか。」

高岡「はい、まあ時期的なものとしましてはイドリブ付近に対するシリア軍の総攻撃が迫っている、それに対して防ぐためにトルコとロシアの間で合意が結ばれるといった形でまあイドリブ付近を占拠している犯罪組織や武装清涼の命運っていうのがまさにスポンサーから記捨てられるあるいは総攻撃を前に風前の灯に陥りつつある、そういったところが時期的には関係あるんじゃないかと思います。」

星浩「安田さんを開放したおそらくヌスラ戦線と思われるのですが、そのへんの意図も今ご指摘のとおりでしょうか。」

高岡「はい、まあ全体的にヌスラ戦線、今回の事件にどのくらい彼らに関与しているかは今時点としてよくわからないのですが、時期的に見ますとヌスラ戦線その他、外国起源のイスラム過激派勢力というのは今後シリアに居場所がなくなるということになりますので、彼らの身の振り方と今回の会報のタイミングというのは何らかの関係があると考えてもいいんじゃないでしょうか。」

雨宮塔子「高岡さんありがとうございました。またこのことについては最新情報が入り次第お伝えします。」

【スタジオ2】

雨宮塔子「ここで安田純平さんの奥さんの深結さんと電話がつながっているそうです。深結さん。」

深結「はい、」

雨宮塔子「今、あの一報をお聞きになってどのようにお感じですか。」

深結さん「いやあ、信じられませんが、でもまだ本人確認ができるまではちょっと冷静でいようと思っています。」

駒田健吾「あの、今日、解放されたという話が出ているんですけども少し前からそういった情報というのは深結さんのもとには届いていたんでしょうか。」

深結さん「いや、届いてないです。」

駒田健吾「今日はどちらから情報が入ったんでしょうか。」

深結「あの、外務省の方からもしかしたら本人かもしれないけれども、ってまだ確定はしていません、ってあの連絡が入りました。」

星浩「安田さんは戦地の人々の思いとか様子を世界に伝えようということで取材を続けていたようですが、安田さんの思いですね深結衣さんはどういうふうに承けてらっしゃいましたか、ずっと。」

深結「いや、あのどんな状況になっても本人なりにしっかりと取材をし続けているんだっていうことを信じて家族とまっています。」

駒田健吾「この間ですね、安田さんとの情報のやり取りはできなかったわけですね。」

深結さん「はい。」

駒田健吾「あの、時折出される映像などを見て深結衣さんはどのように感じていらっしゃったのでしょうか。」

深結さん「あの映像の中に本人のどのようなメッセージが込められているんだろうということを常に思っていました。」

星浩「あの、深結衣さんも日本記者クラブで会見をされたり日本国内でも色んな支援の方々にアピールされていたんですが日本国内で安田さん頑張れというような声も深結さんの方には届いてましたか。」

深結さん「はい、本当に一人じゃここまで待てませんでしたから、あの、異論化言葉とか思いの中で、やはり皆さんがこう本当に支えてくれて、本当に皆さんのおかげです。本当色んな立場の方が色んな場面でそれぞれの思いを伝えてくれたり動いてくださったりして、本当に皆さんのおかげだと思っています。」

星浩「無事に帰ってこられるといいですね。」

駒田健吾「お会いしたいと思います。」

雨宮塔子「そうですね。ありがとうございました」

このトピックに当てられた時間は 945 秒で、放送法上特に問題は見られなかった。

・サウジアラビアのジャーナリスト：結論→特になし

トルコでサウジアラビア人のジャーナリストが死亡した事件についてトルコのエルドワン大統領は「偶然ではなく計画的だったことを示す強い証拠がある。」と述べてサウジへの不信感をあらわにしたこと、サウジアラビア政府はこれまで事件に関与したとしてサウジアラビア国籍の男性 18 人を拘束した一方で偶発的な死亡であり殺害する意図はなかったとしている一方でトルコの地元紙は殺害の様子を「カショギ氏は拷問された、指を切られ、頭を切られ殺害されたすべての切断は七分感だった。」と報じていることが伝えられた。

またエルドアン大統領は声明の最後を「事件はイスタンブールで起こったので、18 人の裁判をイスタンブールで行うことを提案する。私の提案であり要求です。」というサウジアラビアへのメッセージで締めくくったこと、トランプ大統領の「これまでに聞いている話には満足していない。有能な情報機関の職員たちが今夜か明日にも帰国する。もうすぐ情報が入るだろう。」というコメントが取り上げられた他、23 日から始まったサウジアラビアでの国際的な投資会議について、各国の企業トップらが相次いで欠席を表明し、去年の会議ではムハンマド皇太子の隣に座っていたソフトバンクグループの孫正義社長も今年は講演を取りやめることがわかったとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 387 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・日本と中国の ODA：結論→特に問題なし

日本と中国の ODA について 1979 年以降続いてきた日本から中国への ODA 政府開発援助が今年度を最後に終わることがわかったとのこと、長らく支援される側だった中国の立ち位置はすでに大きく様変わりしていることが伝えられ、日本と中国の ODA について VTR で以下に朱記した部分を取り上げられていた。

ナレ「日本の総理として 7 年ぶりに 25 日から中国を訪問する安倍総理、一連の会談で安倍総理は現在継続中の

案件を最後に中国への ODA を今年度中に終了する考えを伝える見通しとなりました。」

菅義偉官房長官「対中 ODA、これについては中国における経済的発展及び技術水準の向上を踏まえすでに一定の役割を果たしたという。」

中国外務省報道官「日本政府の対中資金協力は中国の改革開放や経済建設の中で積極的な役割を果たした。これはまさに中日両国の互惠。ウィンウィンの内容だ。」

ナレ「中国に対する ODA は日中平和友好条約が締結された翌年に始まりました。道路や発電所と言った大型インフラを始め人材育成などその実績は総額で 3 兆 6000 億円以上に登っています。」

"ナレ「ただ、中国が経済成長を遂げるに連れ、日本からは疑問視する声も。」

安倍晋三内閣官房副長官（2002 年当時）「ODA を他の国にやっている国にですね、ODA を今までのように続けてもいいのかという問題も有りますから、そういうことを踏まえてですね対中 ODA を中心にですね、よく精査をしていかなければ行けない。」

"ナレ「徐々に中国への ODA は肅宗されていきました。一方、今や日本を超えて世界第二位の経済大国となった中国。」

習近平国家主席「アフリカが中国の発展の急行列車に乗ることを両手を上げて歓迎する。」

ナレ「先月にはアフリカ諸国の開発などのために 600 億ドルの支援を表明するなど大概援助を加速させています、その中国が支援を強めているのがカンボジアです、ビルの建設現場には感じで記された看板。更に、カンボジアの南西部に作られたダムにも中国の国有企業の名前が掲げられています。」

ナレ「カンボジアは 1970 年以降、ポル・ポト派による虐殺など 20 年以上に渡り内戦状態が続きました。そのカンボジアの復興を最大の援助国として長年に渡り支えてきたのが日本でした。一方中国も経済成長に伴ってカンボジアへの支援を強め、2010 年以降は日本を抜き、今では 2 倍から 3 倍の援助国を毎年供与しています。首都、プノンペンを流れるトンネサップ川にかかる全長およそ 700 メートルの橋、通称日本橋、30 億円にも登る日本政府の無償援助で 1994 年に完成しました。しかし、それから 25 年、現在の様子はと言うと。並んだ 2 つの橋、右側が日本橋、左側に新しい橋がかけられています。三年前、中国が建設したものです。」

"ナレ「カンボジアで中国による援助の実態取材したルポライターの安田峰俊さんは、」

安田峰俊氏「中国の影響力は非常に増しているという印象ですね、アピールが非常にうまいとは言えません。」

ナレ「この端を渡りきったところにあるのは大きな記念モニュメント、中国とカンボジアの橋、そしてカンボジア中国新友好橋。と書かれています。」

安田峰俊「別に日本カンボジア友好橋に関しては特にあの橋をわたる限りこれが日本が建てたって分かるような目印はないんですね、これ両方中国が立てたように見えちゃうっていうのはありますね。」

ナレ「この他、中国は議事堂など行政施設や幹線道路など大きなインフラの援助を手がけています。」

安田峰俊「カンボジアですけれども日本の存在を全く感じないことはありません、ただ中国に比べると存在感は 10 分の一ですということと言えます。」

ナレ「ただ、日本の対カンボジア援助の大部分が無償資金協力なのに対して、莫大な金額を投じる中国の援助の 9 割は優勝の借款です。さらに中国の援助の特徴は。」

渡邊敬士（ジェトロ海外調査アジア大洋州課）「援助によってその貿易や投資を促進していこうとするアプロー

## NEWS23 週刊報告 詳細版

チです、中国の援助で建設されたインフラ設備等、中国企業が受注することが多いと言われてい r 事は事実ですね。」

ナレ「国際援助でした高さを見せる中国、その存在感は増すばかりです。」

このトピックに当てられた時間は 379 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・日大と東京医大の助成金交付を保留：結論→特に問題なし

国は学校の管理運営が適切ではないなどとして日本大学と東京医科大学に対し助成金の交付を保留する決定をしたこと、日大はアメフト部員の悪質タックル問題を承けての対応について東京偉大は医学部の不正入試問題で理事長と学長が起訴されたことなどが問題視されたこと、昨年度日大はおよそ 96 億円東京医大はおよそ 23 億円の私学助成金が交付されていることが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 35 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

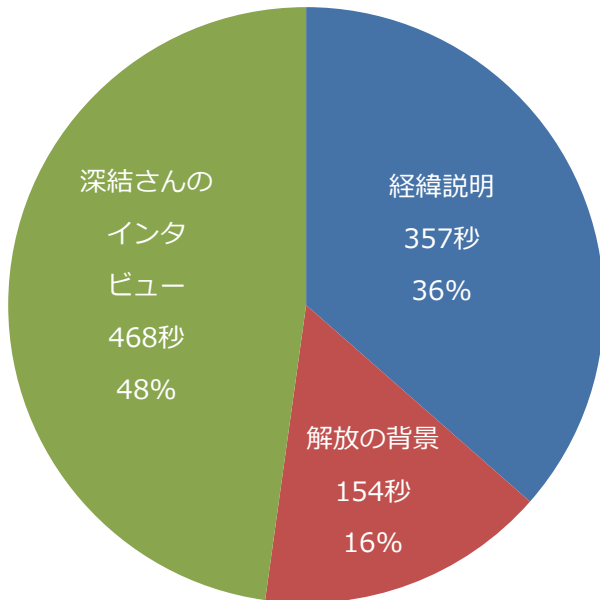
検証者所感

・安田さん

菅官房長官の会見では断言は避けられていたが、解放された男性が安田さんであればなにはともあれ、解放されて良かったと思う。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送：2018年10月24日
<p>出演者：【キャスター】皆川玲奈、駒田健吾、雨宮塔子、星浩、宇内梨沙</p> <p>【ゲスト】安田美結さん（安田純平氏の妻）</p>		
<p>検証テーマ：安田純平さん解放、臨時国会スタート、トランプ氏がサウジ政権を批判 米ロ首脳会談、自民・杉田議員 LGBT 発言</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田純平さん解放</li> <li>・臨時国会スタート</li> <li>・トランプ氏がサウジ政権を批判</li> <li>・海洋汚染問題</li> <li>・ナマハゲなどが無形遺産登録</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・23Today             <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田純平さん開放</li> <li>・臨時国会スタート</li> <li>・米ロ首脳会談</li> <li>・台湾特急列車脱線事故</li> <li>・自民・杉田議員 LGBT 発言</li> </ul> </li> <li>・天気予報</li> <li>・安田純平さん解放</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田純平さん解放→放送法第四条の見地から問題なし。</li> </ul> <p>今回はジャーナリストの安田純平さんがシリアから解放されたこととその背景、またスタジオに妻の深結衣さんを迎えてのインタビューが報道された。今トピックに当てられた報道時間は979秒で、経緯説明・解放の背景・深結さんのインタビューに焦点が当てられた内容であった。それぞれの時間配分は以下の通り。</p>		



深結さんのインタビューの内容は以下の通り。

雨宮「では、妻の深結さんにお話を伺いたいと思いますが、昨日電話でお話を伺ったときに、信じられませんが、本人確認ができるまでは冷静でいたいとおっしゃっていましたが、本人と確認が取れた今のお気持ちはいかがですか。」

深結さん「本当に夢を見ているような気持ちです。本当にこれを現実として受け入れて良いのだと、やっと自分に許可を与えたというか、本当にこの日を待ち望んでいましたし、多くの方に支えていただいて、多くの方がそれぞれの立場で安田のために動いてくださって感謝の気持ちでいっぱいです。」

駒田「現時点までに安田さん御本人とは連絡を取れたのでしょうか。」

深結「いえ、まだ取れていません。」

駒田「この時間、この番組中に安田さんが門から出てきたらお伝えしたいと思うのですが、生の映像をご覧になっていないので、本当の安心まではもう一歩なのかなと思いますが、今の所最新の映像が今夜公開されました安田さんの映像。こちら深結さんにもご覧いただきたいんですけども。もう何度もご覧になっていると思いますが、この映像をご覧になって何をお感じになりましたか。」

深結「本当に、本当に色々な過酷な状況の中をよく頑張って生き抜いてくれたと。本当にお疲れ様と。よく頑張ってくれたと。」

駒田「目に力があるように私は感じるのですが。あの深結さんから見てどういう表情に見えますか。」

深結「やはり、ジャーナリスト安田純平の目をしていると。」

星「安田さんはずっと紛争地取材に行かれていたんですけども、安田さんは何を伝えるために紛争地に行くとおっしゃっていましたか。」

深結「やはり、行かないと、現場に行かないと本当のこと、真実とか見えていないことは分からないし、伝えられない。それを伝えないといけないというのは常に言っていました。」

星「深結さんが日本記者クラブの会見で、安田さんが自分の責任で行くんだと、そういう覚悟で行くんだと言っていたと言うんですけども、そこは安田さんの覚悟ということだったのでしょうか。」

深結「つねに、取材に行くときは一回一回、覚悟を持っていましたので。」

星「自己責任ということが言われますけれども、ジャーナリストとしては真実を伝えるのが責任だと思うんですよ。そういう意味では安田さんはそういう自覚を強く持っていたのかなという気がしますけれども。」

深結「そうですね。全ては自分の責任。自分の背中に抱えていく、自分の責任だという覚悟は常に持っていましたし、そこまで腹をくくって行く姿を見ていたら、一番身近な人間、家族としては止められないというか、それであればそういう信念を持っていけばしっかり行って来なさい、行ってらっしゃいという気持ちで常に送り出していました。」

雨宮「でも、実際に信念を認めて送り出したとしても奥様として3年半も待ち続けるというお気持ちはどういうものなのでしょうか。」

深結「うーん、、、あの、、、3年半がすごく長かったんですけども、あつという間だったんです。常に一緒に闘っていたというか、向こうは現場で、私はこちらで守る、彼がいつでも帰ってきて良いように守るという、二人で一つの共同作業していたような、そういう気持ちだったので、もちろん孤独、不安色んな感情に襲われた日々でしたけれども、今、安田が戦場とか現場で闘っている、そこを一番身近に感じていたので、何かあると一番頑張っているのは本人なんだというのを自分に言い聞かせて、3年半待っていました。」

雨宮「間もなく、明日の夜には帰国される、お会いできると思うんですけども、何と声をかけてあげますか。」

深結「そうですね、やはり第一声はおかえりなさいですかね。」

雨宮「本当にまだまだ伺いたいこといっぱいあるんですけども、今日はお疲れのところありがとうございます。」

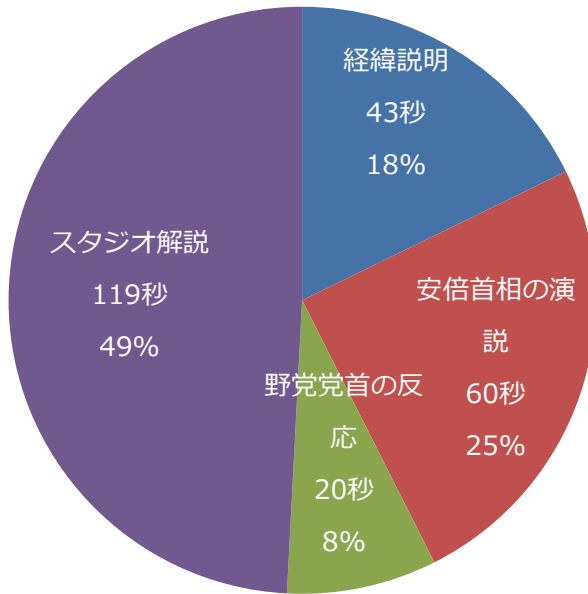
今回は深結さんのインタビューが報道のほぼ半分を占める結果となった。多くの割合を占めているが、深結さんというゲストを迎えたという特質上仕方がないものと考えられる。インタビューの内容に関しても放送法上問題は見られなかった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

- ・臨時国会スタート→放送法第四条の見地から違反の可能性があり

今回は臨時国会が始まったことと、安倍首相の所信表明演説の様子が報道された。今トピックに当てられた放送時間は242秒で、経緯説明・安倍首相の演説・野党党首の反応・スタジオ解説に焦点が当てられた内容であった。それぞれの時間配分は以下の通り。





スタジオ解説の内容は以下の通り。

皆川「臨時国会で議論になりそうなのがこちらです。憲法改正、消費税率 10%への引き上げ、そして入管難民法改正案、そして野党は閣僚のスキャンダルなどを追求しようとしています、中でも注目は安倍総理が意欲を示している憲法改正について。星さんはポイントとして自民党新たな布陣で大丈夫とのことですが、これはどういうことでしょうか。」

星「そうですね。これまで自民党は船田さんとか中谷さんとか野党との話し合いを重視してまとめていこうという人たちが折衝していたんですけども、その布陣を改めて、下村さんとか進藤さん、どちらかというとな安倍さんに近い強硬派の人が野党との折衝に当たりますので、国会の憲法審査会で自民党が数の力で押し切るのではないかという話になりますと、これは野党猛反発ということになりますので、そうとう憲法問題荒れてくるんじゃないかということになります。」

皆川「そして、もう一つ。外国人労働者の受け入れに向けた入管難民法改正案について星さんはどっちつかずが火種に、とありますが。」

星「そうですね。外国人労働者を受け入れて人手不足に対応しようということなんですけれども、慎重派からすると日本人の雇用がこれですますます難しくなるのではないかという反発もありますし、推進派からすると色々制限があって外国人が家族を呼び寄せたりするのが難しくなっている法律ですから、なかなか賛成しにくいということで、実は自民党も公明党も与党の中でまだ賛成していないんですね。ですからまず、与党の中での議論がありますし、もちろん野党はいろいろ注文がありますからこの法案で日本の国の形を変えていこうという話ですので、もう少し骨太の議論をやってもらいたいと思います。」

星キャスターは「下村さんとか新藤さん、どちらかというとな安倍さんに近い強硬派の人が野党との折衝に当たりますので、国会の憲法審査会で自民党が数の力で押し切るのではないかという話」と発言している。下村氏や

## NEWS23 週刊報告 詳細版

新藤氏が安倍首相に近い立場を取っているのは事実だが、それを以て「自民党が数で押し切る」と発言することは政治的に公平であるかという点では疑問が残る。これを以て放送法第四条に違反するとは言えないが、違反の可能性はあると考えられる。

・トランプ氏がサウジ政権を批判→放送法第四条の見地から問題なし。

今回はトルコのサウジアラビア領事館においてジャーナリストが死亡した事件についてトランプ大統領がサウジアラビア政権を批判するコメントを発したことが伝えられた。今トピックに当てられた報道時間は 103 秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・米ロ首脳会談→放送法第四条の見地から問題なし。

今回はボルトン大統領補佐官とプーチン大統領がモスクワで会談し、米露首脳会談が決まったことが報じられた。今トピックに当てられた報道時間は 26 秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・自民・杉田議員 LGBT 発言→放送法第四条の見地から問題なし。

今回は『新潮 45』に寄稿した論文で問題になった杉田議員が発言の非を認めたが、撤回はしなかったことが伝えられた。今トピックに当てられた報道時間は 21 秒で、経緯説明が主な内容であった。

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特になし。

検証者所感  
特になし。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2018年10月25日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
<p>検証テーマ：安田さん帰国、日中関係、サウジアラビアのジャーナリスト殺害事件</p> <p>NHK プロデューサー逮捕、日経平均株価 800 円下落</p> <p>アメリカ各地で不審な郵便物</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田さん帰国</li> <li>・ドラフト会議</li> <li>・日中関係</li> <li>・寝屋川中 1 男女殺害、黙秘の被告が語ったこと</li> <li>・サウジアラビアのジャーナリスト殺害事件</li> <li>・NHK プロデューサー逮捕</li> <li>・日経平均株価 800 円下落</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・23Today</li> </ul> <p>安田さん帰国</p> <p>ドラフト会議</p> <p>兵庫県加古川市で 4 台玉突き事故</p> <p>アメリカ各地で不審な郵便物</p> <p>「暴力」「いじめ」過去最多</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安田さん帰国：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>安田さんが帰国したことが報じられ、帰国した安田さんについては以下に朱記した部分が VTR で取り上げられていた。</p> <p>安田純平「やっぱり自由になれたということが本当に嬉しいです。3年間全く自分自身前に進んでいないのでその点心配があるんですが、」</p> <p>ナレ「シリアで3年4ヶ月拘束されていたジャーナリストの安田純平さん。今日未明トルコから帰国の途につきました。午後六時過ぎには成田空港に到着。空港では妻の深結さんや両親との再開を果たしました。」</p> <p>"妻、深結さん「ご心配かけ、ご迷惑をかけ、お詫び申し上げます、申し訳ありませんでした。廊下に見えた瞬間、駆け寄って、抱きついたんですけど、おかえりなさいって、本人は照れてました。」</p> <p>記者「笑顔でしたか。」</p> <p>深結さん「うん、うん。」</p> <p>ナレ「安田さんはかなり痩せていて母親が作ってきたおにぎりやきんぴらごぼうを喜んで食べていたといいま</p>		

す。」

安田さん（映像）「とてもひどい環境にいます」

ナレ「安田さんはどんな拘束生活を多くっていたのか、日本に向かう機中でこう証言しました。」

安田さん「地獄ですよ、身体的なものもありますけど精神的なもの、今日も返されないと考えるだけで……、なんといいんですかね、日々段々と自分をコントロールできなくなる。」

ナレ「地獄だったという拘束生活。」

安田さん「24時間身動き一つしてはいけないっていうのが、で、あと、水浴びも一切してはいけないというのが8ヶ月、その間足を伸ばしてねてはいけない。」

ナレ「安田さんは幅一メートル奥行きは1.5メートルしかないという独房に入れられ、20日間完全絶食というシス地も受けたといいます、びっしりと赤いペンで書かれた文字、これは自由を奪われたその独房生活の中で安田さんがつけていた日記です。」

安田さん日記「10月22日悔やんでも仕方ない、やれることをやる、諦めるわけにはいかん。10月23日、後悔ばかり、今更なぜ来たとかまで悔やむ。10月24日、目覚めるたびになんとか外に死なせないと思ふ。」  
"安田さん「両サイドで奴らがずっと聞き耳を立てていて、指を曲げた音がちょっとしただけで駄目、で、見せしめの拷問が部屋の間で始まって、で凄まじい拷問を聞かされて。」

ナレ「建物内には数百人単位の収容者がいて、別の囚人を虐待する様子が毎日のように聞こえてきたといいます。」

ナレ「これは、安田さんの解放交渉の過程で日本側に送られた、安田さん自身が書いたとされるメモです。本人であることを示すため、両親の名前や卒業大学などが英語で書かれていますが、そこに、。」

メモ「私は妻をニックネームでオクーハウチとよんでいます。」

ナレ「安田さんはこうしたメモに拘束したグループにはわからないようにメッセージを入れていたと言います。」

安田さん「ちょっと変な文章にして、日本人にしかわからないような書き方して、たんですよ。金払うな、無事に帰る、放置しろ、というのが。」

ナレ「すると、拘束したグループは。」

安田さん「日本が払えそうだったのにこいつがなにかメッセージしたせいで日本連絡を絶ったと言いがかりをつけてきて、で、ボコボコやってきた。」

"安田さん（映像）「私の名前はウマルです、韓国人です。」

ナレ「今年7月に撮影されたという映像で事実と違う内容を話していたことについては。」

安田さん「他の囚人が聞いて、そしたら解放されたあとに、監禁場所知っているので例えば日本側に通報するか他の組織に通報するとかしたら彼らバレちゃうじゃないですか。だから実名をいうとか日本人というということは禁止されていたんです。」

ナレ「メディカルチェックのため数日間入院する見通しの安田さん。可能な限り説明をする責任があると話していて今後、会見などを開くということです。」

スタジオでは雨宮キャスターの「こちらがですね、安田さんがその詳細に書かれた日記なんですけど、1ページに4日分書かれたんですね、日によっては11時半、12時半、11時45分とかなり詳細に書かれています。」というコメントに星キャスターが「まあその詳細な目元それから見聞きしたものがいっぱいあるわけですから、それ

をもう懸命にたどってですねしっかりしたレポートを作ってもらいたいですね。それは安田さんのそのジャーナリストとしての責任だと思いますね、はい。」と応じていた。

このトピックに当てられた時間は 432 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・日中関係：結論→特に問題なし

日中関係について日中首脳会談、日本式介護の対中輸出についてが取り上げられていた。それぞれに焦点の当てられた VTR の場面と、スタジオでのやり取りを以下に朱記した。

【シーン 1、日中首脳会談について】

ナレ「今日から三日間の日程で北京を訪れた安倍総理、到着後日中平和友好条約締結 40 周年のレセプションに参加しました。」

安倍総理「今後の新たな日中関係を切り拓く、契機となることを期待しています。」

ナレ「安倍総理は明日、習近平国家主席らと会談する予定です。」

奥野宏輝（報告）「天安門の前には日本お国旗、そして中国の国旗が掲げられています。」

ナレ「市民からは期待の声が聞かれました。」

市民 A「今後両国の発展にとっていい勢いになる。」

市民 B「互いの理解を深めていくたびに更に密接な関係になる。良い結果をもたらすと思います。」

ナレ「2012 年の尖閣諸島国有化尾をきっかけに冷え込んでいた日中関係、しかし今年に入りある変化が。5 月来日した李克強首相。日本との協力拡大に意欲を見せました。」

李克強「中国側としては日本と科学技術革新の面で協力したいし、現代農業の分野でも協力したい。」

ナレ「ここに来て高まる友好ムード。背景には一体何があるのでしょうか。」

津上俊哉（日本国際問題研究所客員研究員）「中米関係が悪化しているという、その事情が影響していると思います。」

ナレ「一つが、貿易戦争に代表される米中関係の悪化です。ペンス副大統領は今月、中国が政権交代を狙って内政干渉をしていると激しく非難しました。」

ペンス副大統領「アメリカの国内政策や政治に干渉するために増々先を読んだ強制的な手段を駆使している。中国はアメリカの別の大統領を望んでいる。疑う余地はない。」

ナレ「また、アメリカのニューヨーク・タイムズ紙では中国とロシアがトランプ大統領の使用の携帯電話iPhoneを盗聴しているという報告を情報機関がまとめたと伝えました。そして、日中関係のもう一つの背景は中国の苦しい経済状況です。」

津上俊哉氏「10 年前のリーマンショック以来ですね公共投資みたいな経済刺激策をたくさんやったのですが、それがやっぱりすごく大きな後遺症になって経済の重荷になりつつあるんですね、日中の経済関係が改善されるというまあ明るい材料を売り出したい、と。」

ナレ「明日の首脳会談では北朝鮮の非核かと拉致問題解決のための連携を確認するほか、自由貿易体制の強化や東シナ海でのガス田の共同開発問題などについても意見交換が行われる予定です。」

【シーン 2、日本式介護の対中輸出について】

皆川玲奈「さて、中国で日本の技術やノウハウに関心が高まる中、こちら、介護の分野でも日本式が注目されて

います。長年の一人っ子制作もあり、急速に高齢化が進む中国、この巨大市場に日本企業が進出しています。」

ナレ「熱気を帯びる中行われた日中の介護業者による商談会。」

老人ホーム経営者（中国）「介護用品を急いで進めていく必要があります。」

ナレ「今、盛り上がりを見せる中国での介護ビジネス、背景にあるのは急速な高齢化です。60歳以上はすでに日本の総人口の二倍に当たる2億4000万人に登っています。日本企業が今年6月、中国の国営企業と提携して広州にオープンした老人ホーム。」

奥野宏輝「こちら夫婦で使える二人部屋です。部屋の中にあるこうした滑りにくい床材や消臭効果のある壁紙、これらはすべて日本から輸入したということです。」

ナレ「利用者はおよそ30人、料金は平均20万円ほどです、平均月収3万円の中国においてこうした施設を利用できるのは中高所得者層です。この施設では入居者ができるだけ体を動かして自立を促す日本式介護を取り入れています。」

中国人利用者「我々年寄りにとって非常に優しくて安心できる。」

ナレ「施設の責任者は安倍総理の訪中に期待を寄せています。」

和手明（MCS中国運営ディレクター）「今、その介護事業を我々が進めていくにおいて必要になるのは土地、そして政府とのパイプ、そして日本ブランドのこの推し進めていく推進力、日本政府と一緒にそれができるというのは非常に大きく期待をしていますし。」

ナレ「さらに中国が抱える大きな課題は介護人材の不足です、ここにも日本のノウハウが求められています。」

磯田雄大（報告）「お年寄りをベッドから車椅子に移動させる訓練をします、お年寄りは左半身が麻痺しているという設定です。」

ナレ「北京近郊で日本企業が運営する介護の訓練学校、中国人が学んでいたのは日本式介護です。」

日本式介護を学ぶ中国人男性「日本ではお年寄りでも極力自分の力で生活できるようにする。これが日中介護の一番の違い。」

種本崇子（ニチイ中国事業統括本部常務）「今回学んでいる生徒は日本で実習を重ねて中国に帰ってきて、日本式の介護を中国版で展開していくリーダー候補になってますので、うちの将来的には幹部になる人材です。」

ナレ「学校側はこうした日本式を生徒たちの手で中国に広めたいと考えています。」

#### 【スタジオでのやり取り】

雨宮塔子「それにしても安倍総理はアメリカと中国が険悪という難しいタイミングでの法中ですよ。」

星浩「そうですね、今や米中関係は新冷戦といわれているんですね。貿易摩擦だけではなくて、軍事のにらみ合いもありますし、どうやらその価値観とかイデオロギーの対立にまで発展しているということで、中国はそうした中でその日米同盟に揺さぶりをかけたいということもありますしビデオにもありましたけどもその日本の技術とか投資がほしいと、そういう期待も込められてますよね。」

雨宮塔子「そうした日中の接近をトランプさんはどう思うんでしょうかね。」

星浩「これは難しいところで2つ見方がありますね、トランプさんは安倍さんを信用しているからそういうあんまり気にしていないという説もありますが、やっぱりその日中がこれだけ良くなってくるとね、トランプさんからするとアメリカにおいてどうするんだ、という不満も出るかもしれないと日本政府は非常に気にしているんですね。日本がそのアメリカ一辺倒から少しその中国との関係改善を進めるという事自体は非常に結構なことな

んですけれどもその場合は中国にもちゃんと南シナ海の問題とかいうべきことはきちんとするという姿勢が必要になって来ますよね。」

このテーマに当てられた時間は 514 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・サウジアラビアのジャーナリスト殺害事件：結論→特に問題なし

サウジアラビア人のジャーナリスト、カシヨギ氏がトルコで死亡した事件についてサウジアラビアの検察は 25 日容疑者たちには事前に殺害の意図があったとして犯行が計画的なものであったと認める声明を出したとのこと、サウジ側は 20 日になって偶発的な死亡であると死亡の事実までは認めていたがトルコ側が示した捜査報告を受けて更に追い込まれた形であることが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 40 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・NHK プロデューサー逮捕：結論→特に問題なし

NHK の朝のニュース番組、おはよう日本のチーフプロデューサーが東京世田谷区の京王井の頭線北沢駅のエスカレーターで女性のスカートにスマートフォンを差し入れた疑いで逮捕されたとのこと、容疑者は容疑を認めた上で酒を飲んでいと供述しているとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 31 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・日経平均株価が 800 円下落：結論→特に問題なし

今日の東京株式市場は取引開始直後から全面安の展開となり日経平均株価は 800 円を超える大幅な値下がりとなったこと、アメリカと中国の貿易摩擦の影響を受け、NY 市場でダウ平均株価などが大幅に下落したことなどが要因で、中国の上海市場などアジア各地で株安が続き市場には不安と動揺が広がっているとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 32 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・アメリカ各地で不審な郵便物：結論→特に問題なし

ニューヨークの CNN テレビの支局が入るビルに 24 日パイプ爆弾などが入った不審物が届き一時騒然となったこと、またオバマ前大統領の自宅やヒラリー・クリントン元国務長官の自宅あてに爆発物が郵送されているのが見つかったとのこと、アメリカではここ数日相次いで不審な郵便物が見つかっていて来月に中間選挙が迫る中、民主党系の大物を狙った犯行との見方もでてきているとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 31 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

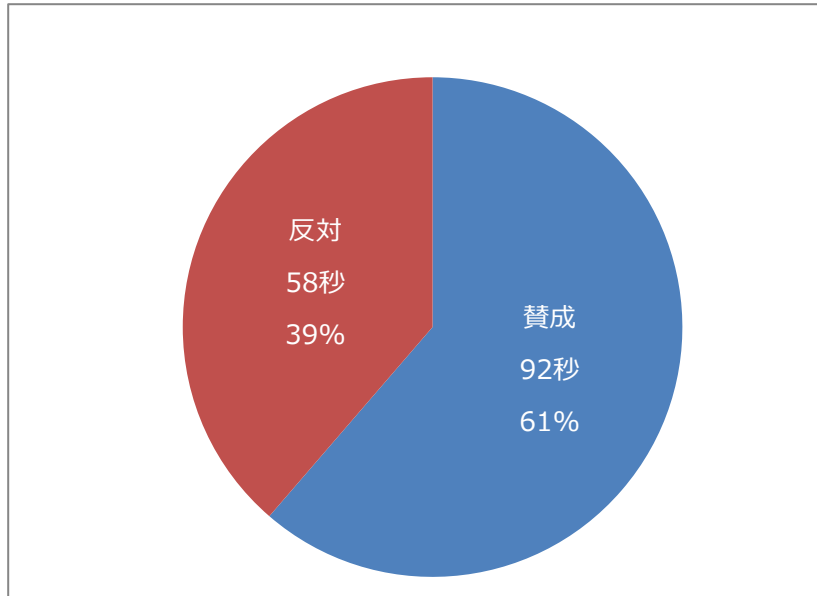
特になし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2018年10月26日
出演者：星浩、雨宮塔子、皆川玲菜、駒田健吾、宇内梨沙		
<p>検証テーマ：日中首脳会談、安田氏解放と自己責任論、障がい者雇用水増し問題          高円宮家絢子さまが朝見の儀、辺野古埋め立て住民投票についての条例案が可決          来週からの国会質疑（クロージング）</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日中首脳会談</li> <li>・安田氏解放と自己責任論</li> <li>・大阪富田林署逃走事件</li> <li>・新宿西口で催涙スプレーまかれる</li> <li>・障がい者雇用水増し問題</li> <li>・高円宮家絢子さまが朝見の儀</li> <li>・辺野古埋め立て住民投票についての条例案が可決</li> <li>・スポーツ情報</li> <li>・23Today             <ul style="list-style-type: none"> <li>日中首脳会談</li> <li>兵庫母子3人死亡事故でトラック運転手2人が逮捕</li> <li>MISAさんがアフリカの教育支援で受賞</li> </ul> </li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日中首脳会談→結論：放送法第四条の見地からは問題なし              日本の安倍総理大臣と中国の習近平国家主席が4年ぶりに会談したことについての報道。4年前の会談と比較して今回の会談では中国側による歓待ぶりが強調されていた。現地から伝えた井上記者は「私は習主席がにこりともしなかったあの4年前の首脳会談からここで取材していますので今回の歓待ぶりは隔世の感があります。実質1日半という短い滞在にしては李克強首相、習近平国家主席と合わせて3回もの食事が設定されるなど中国側もかなり力が入っている印象でした。ただアメリカとの貿易戦争がなければここまで早く中国が日本に歩み寄ることはなかったかもしれません。自由貿易体制を守るという名目のもと日本と手を結ぶことでトランプ大統領を牽制し日米関係にくさびを打つという狙いが透けて見えました。」と伝えていた。              またコメンテーターの星浩氏は「日本にとっても中国への投資が増えるは経済の底上げにもなりますしね。日中関係が良くなれば日米貿易交渉でアメリカを牽制できますからね。おそらく習近平さんの訪日は来年6月になりそうなんですけども中国側の思惑を色々見ながら日本も複眼で日米中を見ていく必要があると思いますね。」とコメントしていた。なおこのトピックスは360秒で特に問題は見られなかった。</li> <li>・安田氏解放と自己責任論→結論：放送法第四条の見地からは問題なし</li> </ul>		



シリアで拘束されていた安田純平氏が解放されたことについて噴出した自己責任論についての報道。安田氏について肯定的な意見を賛成、否定的な意見を反対として集計したところ以下のような比率及び時間となった。なおトピックスの合計時間は 665 秒であった。



肯定的な意見としてはメジャーリーグで活躍しているダルビッシュ有投手が Twitter 上で述べた「誰かが行かないと内情が分からないわけじゃないですか。そういう人たちがいるから無関係な市民が殺されるのをライブ防いでいると思いますけど自己責任について他人がとやかく言える権利なんてないはずなんですよね。」とのツイート。また都内の大学に通うシリア人のジャマールさんからの「彼を尊敬します。彼は市民の側に立ち人々がアサド政権にどう苦しみどう殺されているか伝えようと思いました。」とのコメントが報道されていた。

否定的な意見としては市民からの「行くのはいいけど、それで国に迷惑を掛けたらいけない。止めているのに押して入ったわけだから完全な自己責任。」とのコメント。またジャーナリストの黒井文太郎氏から「ただ結果論としては失敗。拘束されたときには日本政府は救助に動かなければいけないで動かないでくれということでは収まらないので責任が生じる。」との発言が紹介されていた。

またスタジオでは雨宮キャスターの「会見を開くということですが、実は安田さん昨日の帰国後、妻の深結さんを通してこんなコメントを出しているんですね。『大変なお騒がせとご心配をおかけしました。おかげさまで無事帰国することができました。ありがとうございます、可能な限りの説明をする責任があると思っています。』というコメントに星キャスターが「今ね、自己責任という言葉が独り歩きしてるんです、ここはちょっと冷静に考える必要があると思うんですよね。まずね、その戦場の真実を伝えていただく、伝えて貰う必要があるんですね、みんなこれは大事だと言うことは認めると思うんです。ただ安田さんは今回拘束されてしまったわけで、それはやっぱりプロですからプロはですね、そういう用意周到に相当用心深くやらずにちゃいけないですけども、結果として捕まってしまったわけですね、そこの責任はやっぱり安田さんあると思うんです。で結果とし

て色々な支援者の方とか日本でいろいろ心配していた人に迷惑をかけたって言うことはありますからそこは非常に反省すべき点だと思うんですね。ですからやっぱり安田さんは今回の色々な集めた資料、それからメモ、それから自分の記憶を思い出してねやっぱり成果としてみんなに届けてもらいたいと思いますよね、それを我々も待ちたいと思いますよね。」と応えていた。

比率としては肯定的な意見が目立つものの様々な立場の人々を取材対象にしていることから議論の多角性は確保できているものと考えられ放送法第四条の見地からは特に問題はないと結論する。

- ・障がい者雇用水増し問題→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

財務省と国税庁で障害者を雇用する際の応募資格に自力で通勤できることや介護者無しで業務が行えることなどの条件を付け加えていたことが分かったことについての報道。麻生太郎財務大臣は「以前から同じやり方を引き継いできたということなようですので、そういった障害者雇用に関する意識が低いと。対応がずさんと言わざるを得ない。」と述べていた。このトピックスは 52 秒で特に問題は見られなかった。

- ・高円宮家絢子さまが朝見の儀→結論：放送法第四条の見地からは問題なし

今月 29 日に結婚式を控えた高円宮家の三女、絢子さまが天皇皇后両陛下に感謝の気持ちを伝える朝見の儀にのぞまれたことについての報道。報道時間は 44 秒で賛否が分かれる点や問題点は見られなかった。

- ・辺野古埋め立て住民投票についての条例案が可決→結論：放送法第四条第一項二号、四号に抵触のおそれ

沖縄の普天間基地の移設に伴う名護市辺野古の埋め立ての是非を問う住民投票の条例案について沖縄県議会が選択肢を賛成反対の二択とする与党案を賛成多数で可決したことについての報道。コメンテーターの星浩氏はこのことを受けて「知事選では経済振興とか辺野古とかいろんな争点がありましたけど今回の県民投票は辺野古問題一本で搾られるわけですから民意の表明として非常に重いですよ。政府側は埋め立てをどんどん進めていけばね既成事実になって沖縄の人も諦めるだろうという考えなんですけども、そういう考えでは沖縄と政府の溝はいっこうに深まる一方ですよ。」とコメントしていた。政府が既成事実を作ろうとしているという星氏の考えはおくまで個人の推測であり公平性に欠ける。また星氏のコメント以外に肯定的な意見も否定的な意見も報道はされず多角性も有しているとは言い難い。よって放送法第四条第一項二号の「政治的に公平であること。」および四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。」に抵触していると結論する。なおこのトピックスの報道時間は 64 秒であった。

- ・クロージング：結論→特に問題なし

番組のクロージングで星キャスターが「来週は国会の質疑がスタートしますね、最初は代表質問、その後は予算委員会、いろいろと懸案が山積していますからね。」とコメントしていた。このシーンは 10 秒ほどで放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特になし

検証者所感

・安田氏解放と自己責任論

星キャスターのコメントの「その戦場の真実を伝えていただく、伝えて貰う必要があるんですね、みんなこれは大事だと言うことは認めると思う」という部分についてであるが、これは総論としてはそのとおりだろうが、「戦場の真実を伝えてもらう」ために具体的にどの程度の対価であれば支払意欲を持てるのか、という点言い換えれば具体的にはどの程度大事だと認めるかという点については意見の一致はなかなか見られないのではないだろう。そして、あまり高い支払い意欲を持ってない人にとっては「戦場の真実を伝えてもらう」というのは是非でもお願いしたいと言うほどのことではないだろうから、「今ね、自己責任という言葉が独り歩きしてるんです、ここはちょっと冷静に考える必要があると思うんですよね。まずね、その戦場の真実を伝えていただく、伝えて貰う必要があるんですね、みんなこれは大事だと言うことは認めると思うんですよね。」というのはいささか押し付けがましく響くのではないだろうか。

また星キャスターはプロとして、という話をしてしたが、それを言うのであれば万全の上に万全を期しても拘束される危険をゼロにできないという点を重く見れば、在外邦人救出のためのオペレーション能力が日本よりも高い政府の国籍を取得するというのも事前準備としては有効ではなかろうか。

・障がい者雇用水増し問題

財務省と国税庁で障害者を雇用する際の応募資格に自力で通勤できることや介護者無しで業務が行えることなどの条件を付け加えていた、ということは障害者雇用を有名無実化するものであり批判されてしかるべきことではあるだろうが、なぜそうした条件を財務省・国税庁は設定したのか、という点についてももう少し踏み込んで良いのではないだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版